

施策2-4 健康づくりの推進

基本事業1 望ましい生活習慣の確立による健康づくりの推進

(主担当：健康増進課)

主な取組内容

1. 市町、企業及び医師会等関係団体に対し、健康づくり活動の協働体制を確立するための働きかけを積極的に行います。
2. 健康づくりにおける個人の取組の動機づけと社会全体でその取組の継続を支える環境づくりを行います。
3. 喫煙や受動喫煙の害についての啓発や改正健康増進法に基づく受動喫煙対策の周知を行うなど、飲食店における受動喫煙防止対策を進めます。
4. 給食施設を運営する事業者や「健康づくり応援の店」等と協働して、健康に配慮した食の提供を行うなど、食環境の整備を進めます。
5. 健康的な食生活が実践できるよう、バランスの取れた食事に関する普及啓発及び食に関する専門職やボランティアの育成とネットワークづくりを行います。

1 健康づくり総合推進事業

三重の健康づくり基本計画（第2次）に基づき、健康づくりの取組に関する普及啓発を行うとともに、地域保健と職域保健の連携をはかり、生涯を通じた切れ目のない保健サービスの提供を目指して地域の健康づくりネットワークの構築に取り組んでいるところです。令和4年度は新型コロナウイルス感染症の流行により事業を縮小し実施しました。

(1) 働き盛り世代を対象としたポピュレーションアプローチ

全国統一取組週間・月間での取組

名称	取組日	内容
歯と口の健康週間	令和4年 6月4日～10日	啓発：庁舎内特設コーナーにてリーフレット配布 ポスター掲示・歯ブラシの配布
健康増進普及月間	令和4年 9月1日～30日	啓発：庁舎内特設コーナーにてリーフレット配布 ポスター掲示
がん征圧月間	令和4年 9月1日～30日	啓発：庁舎内特設コーナーにてリーフレット 配布・ポスター掲示
がん検診受診率 50%達成に向けた集中 キャンペーン月間	令和4年 10月1日～31日	啓発：庁舎内特設コーナーにてリーフレット配布 ポスター掲示
8020推進月間 (いい歯の日)	令和4年 11月1日～30日	啓発：庁舎内特設コーナーにてリーフレット配布 ポスター掲示・歯ブラシの配布
世界糖尿病デー 全国糖尿病週間	令和4年 11月13日～19日	啓発：庁舎内特設コーナーにてリーフレット配布 ポスター掲示
女性の健康週間	令和5年 3月1日～8日	啓発：庁舎内特設コーナーにてリーフレット配布

(2) 三重とこわか健康マイレージ事業

県民が健康づくりに取り組むことで、疾病予防と健康増進、介護予防を進めることができる環境づくりを行いました。

ア マイレージ取組協力事業所

従業員や県民に健康づくり取組メニューを提供する事業所

管内認定事業所 17件（令和5年3月現在）

イ マイレージ特典協力店

健康づくりに取り組む県民に、さまざまな特典を提供する店舗

管内認定店舗 153件（令和5年3月現在）

ウ 啓発活動

三重とこわか健康マイレージ事業への参加者やマイレージ特典協力店の新規獲得をするために啓発活動を行いました。

- 1) 保健所来所者への啓発物品の配布
- 2) 健康づくり応援の店への事業説明、啓発物品の配布

(3) たばこ対策

たばこ対策について普及啓発を行うとともに、関係者が積極的に取り組んでいけるよう支援を行いました。

また、地域の実情に応じた受動喫煙防止対策を実施し、たばこ対策を推進しました。

ア 啓発活動

「世界禁煙デー」「禁煙週間」の啓発

庁舎内特設ブースでの啓発

日 時 令和4年5月31日～6月6日

場 所 桑名庁舎1階 保健所玄関

内 容 のぼり旗の設置及びポスターの掲示、リーフレットの配布

イ 受動喫煙防止対策

- 1) 「たばこの煙のないお店」認証制度

平成18年6月から県が食品衛生協会に委託を行い、県内全域で実施している「たばこの煙のないお店」認証制度により、飲食店等での受動喫煙防止を啓発しました。

管内認証店 91店舗（令和5年3月現在）

- 2) 受動喫煙対策相談

相談件数：3件



©PSP/T-e

2 健康食育推進事業

県民の健康的な食生活の実現に向けて、各ライフステージにおいて県民自らが健康的な食生活の取組ができるように、多様な主体と連携した食育活動を推進し、県民に対してバランスの取れた食事に関する普及啓発を行います。

(1) 野菜フル350推進事業

県民の食生活において、全ての年代で野菜の摂取が不足、食塩のとりすぎが課題となっています。県民が健康的な食生活を実践できるように、栄養バランスを基本とした野菜摂取の増加とうす味への定着を推進しました。

啓発活動

実施日	事業名（協働先）	内容	対象者
令和4年 6月1日～ 30日	食育月間協働啓発 （健康づくり応援の店）	啓発：野菜摂取推進, 食育	25店舗
令和4年 9月1日～ 30日	食生活改善普及月間協働 啓発 （健康づくり応援の店）	啓発：野菜摂取推進, 食育	4店舗



(2) 健康づくり応援の店事業

健康に配慮した食事や健康づくりに関する適切な情報を提供する飲食店を「健康づくり応援の店」として登録し、県民への健康づくり情報発信店舗として機能するよう支援を行いました。

管内登録店舗数	25
---------	----

3 栄養施行事務事業

(1) 給食施設数及び指導状況

健康増進法第22条に基づき、特定多数人に対して継続的に食事を提供する施設の栄養改善指導を実施しています。

令和4年度は新型コロナウイルス感染症の流行により巡回指導は行わず、Webを活用した研修会を行いました。

ア 巡回指導

	特定給食施設	一般給食施設	計
施設数	126	68	194
指導施設数	0	0	0

イ 従事者研修会

開催日	開催場所	参加人数	内容
令和5年 2月15日～ 28日	YouTubeによる オンデマンド配信	申込者 57名 アンケート 回答者 35名	講演 ナッジを食行動や食生活支援に取り入れよう ～取組に活かすヒント～ 講師 女子栄養大学栄養学部准教授 林芙美氏

(2) 地区組織活動支援状況

地域における食生活改善のボランティアとして活躍している食生活改善推進員の地区組織活動の円滑な運営が行われることを目的に支援を行いました。

食生活改善推進連絡協議会へ研修支援

開催日	開催場所	参加人数	内容
令和4年 6月2日	桑名庁舎	11名	講義 適正体重について レシピ提供 「働く世代の目標摂取量と 減塩につながるメニュー」

(3) 市町栄養改善支援状況

市町栄養士の資質向上と栄養改善施策の充実を図るために業務検討や情報交換等を行うとともに必要な技術支援を行いました。

業務検討会

開催日	開催場所	参加人数	内容
令和4年 7月4日	桑名庁舎	12名	情報交換 「長期化するコロナ禍における、 各事業の開催状況や工夫について」
令和4年 10月11日	桑名庁舎	11名	ケースメソッドを応用した演習 1 ケース目 豪雨災害受援側 2 ケース目 地震災害受援側
令和4年 12月5日	桑名庁舎	11名	ケースメソッドを応用した演習 地震災害受援側 情報交換 各種事業実施方法について
令和5年 2月27日	桑名庁舎	11名	各市町から情報提供 小児アレルギー、食環境づくり、 成果の見える栄養施策、 糖尿病性腎症重症化予防プログラム

(4) 食品表示指導

食品表示法に基づく栄養成分表示、健康増進法に基づく虚偽誇大広告等の相談・指導を行いました。

個別相談・指導

相談・指導件数	21件
---------	-----